

全国統一評価指標による地域包括支援センターの事業評価について

1 目的

地域包括支援センター（以下「センター」という。）は、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的としている。

センターが地域において求められる機能を十分に発揮するためには、人員体制及び業務の状況を定期的に把握・評価し、その結果を踏まえて、センターの設置者及び市町村が事業の質の向上のための必要な改善を図っていくことが重要であり、全ての市町村及びセンターで取組状況を評価することにより、地域包括ケアシステムの深化に向けた取組を加速させるものである。

2 調査時点

時点：2021年4月末時点 年度：2020年度

3 調査時期

各センターへの調査依頼：5月26日～6月1日

東京都への提出：6月10日

4 調査結果

(1) 市町村指標について

項目	2020年度調査 達成率（前回）	2021年度調査 達成率（今回）
1 組織・運営体制等	94.7%	94.7%
（1）組織運営体制	92.3%	92.3%
（2）個人情報の保護	100%	100%
（3）利用者満足の向上	100%	100%
2 個別業務	82.9%	88.6%
（1）総合相談支援業務	83.3%	83.3%
（2）権利擁護業務	100%	100%
（3）包括的・継続的 ケアマネジメント支援業務	50.0%	66.7%
（4）地域ケア会議	92.3%	100%
（5）介護予防ケアマネジメント ・介護予防支援	83.3%	83.3%
3 事業間連携 （社会保障充実分事業）	100%	100%

(2) センター指標について

別紙のとおり